

JOC ジュニアオリンピックカップ 2025
全日本ジュニアスキー選手権大会（アルペン競技）
実施概要

【開催日程】 2025年3月22日(土)～26日(水)

- 22日：開会式
- 23日：K2 男子・女子 GSL
- 24日：K2 男子・女子 SL
- 25日：K1 男子・女子 GSL
- 26日：K1 男子・女子 SL

【開催場所】 信州菅平高原パインビークスキー場(長野県上田市)

【実施種目】

- K1 カテゴリー（小学校5・6年生）：GSL、SL
- K2 カテゴリー（中学校1年生～高校1年生早生まれ）：GSL、SL

K1の種目について

1. GSについて
 - 1) 2本レースとする。
 - 2) 方向転換数を13～18%とする。
(ターニングポール間 MAX 27m、ディレイドゲートコンビネーションの場合はディレイドゲートから次のターニングポール間 MAX27m)
2. SLについて
 - 1) 2本レースとする。
 - 2) 方向転換数を32～38%+/-3とする。
(ターニングポール間 7m～11m、ディレイドゲートコンビネーションのターニングポール間 12m～15m)
総ターン数の70%以上をショートポールとする。
 - 3) 最少3箇所、最大6箇所のヘアピンと、最少1箇所、最大3箇所のヴァーティカルコンビネーション（最少3～最大4つのゲートからなる）を設置しなければならない。
最少1箇所、最大3箇所のディレイドゲートコンビネーションを設置しなければならない。また、コンビネーションは同じ種類のポールで構成すること。

【表彰】

各組各種目10位まで

【スタート順】

K2：SAJポイントを採用し、上位15名タイまでをドロー、以降はポイント順とし、ノーポイントはドローとする。

K1：スタート順について

申込時の各種目毎のシード順を基に全4つのグループに分ける
(以下各グループを数字+Gと表記する)

特別枠選手（前年度入賞）は特Gとし、1Gの前にスタートする
グループ内はオールドローとする

グループへの配置方法

- ・資料2に定める配置方法とする

- ・期日締め切り（11月30日）後に登録0名の県に登録があった場合の追加選手は2Gに入れる。

【出場資格】

K2：

- 1) 各ブロックに割り当てられたエントリー数内で、各ブロックで選抜された競技者^{※1}
- 2) 前年度本大会 K2 カテゴリーにおいて各種目 10 位以内に入賞した選手
- 3) 当該シーズンの全国中学校スキー大会各種目 10 位以内入賞者
- 4) 2009 年生まれで当該シーズンの全国高校スキー大会各種目 10 位以内入賞者
- 5) 当該シーズンの全日本ジュニアスキー選手権(SG)で 10 位以内入賞者
- 6) 当該シーズンの強化指定 D の選手
- 7) 前年度大会 K1 カテゴリーにおいて各種目 5 位以内入賞者（中学校 1 年生が対象）
- 8) 開催地特別枠で、K2 に 3 名（男女各）

※1.SAJ ポイントリスト No.7（12月3日発行）での競技者登録数を基に算出

K1：

- 1) SAJ 会員登録を完了した選手
- 2) 各加盟団体に割り当てられたエントリー数内^{※1}で、加盟団体に選考された競技者^{※2}
- 3) 前年度本大会において 10 位以内に入賞した小学校 5 年生
※2 種目の出場資格を与える
※前年度入賞種目に限り特別シードを与え抽選を行う（今年度は GS のみ）
- 3) 開催地特別枠で、K1 に 5 名（男女各）
- 4) 申し込み時に SAJ 選手宣誓書を提出すること（他種目で提出済の場合も）

※1 11月30日までの SAJ 会員登録完了した者でアルペン区分を選択した会員数を基に算出

※2 選手選考方法は各加盟団体が決定する

【出場選手選考方法（共通）】

- 選考は、概ね 2 月中旬より、K1 は 3 月 10 日、K2 は 17 日までに決定する。
- 出場資格は 2 種目同一選手を推奨とする。
- 選考方法は各加盟団体及び各ブロックで決定し、シーズン前に周知する
- 加盟団体およびブロック参加枠については、SAJ 競技者登録数に応じて按分する。
ブロック区分については資料 1 を参照。

【K2 ブロック予選について】

- 1:出場資格は各ブロック予選会枠、及び個人資格枠のみとし、加盟団体枠は廃止とする。
- 2:ブロック予選会枠は、ブロック選考会として 1 レースを設定し、そのレースの成績上位者より選考する。
 - ・GSL と SL のそれぞれ 1 レースを開催する場合は、それぞれの成績上位者、もしくは、総合成績の成績上位者を選考する。総合成績の決定方法は、ブロックが決定し事前に参加者に告知する。
- 3:SAJ 公認レースにてブロック予選会を行う場合には出場上限 12 レースの制限対象外とする。
 - ・他ブロックの予選会レース出場について制限対象となる。
 - ※近畿西日本ブロックについては別途ブロック内で選考とする。
- 4:参加枠の使い方について
 - ・ブロック参加枠を加盟団体に割り振ることはできない。
 - ・2 種目同一選手を推奨とするが、ブロック内の合意で最終決定し周知する。
- 5:ブロック予選会が中止などの場合
予選会が中止になった場合の選考方法は各ブロックで決定する。
その方法はシーズン前にブロック内に周知する事。
- 6:ブロック内の個人資格保有者もブロック予選会への参加が望ましい

資料1 【ブロック区分】

北海道：北海道

東北：青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島

北関東：茨城、栃木、群馬、埼玉

南関東：千葉、東京、神奈川

甲信越：山梨、長野、新潟

東海北陸：富山、石川、福井、岐阜、静岡、愛知、三重

近畿：滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山

西日本：鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知、福岡、佐賀、長崎、
熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

資料2 【K1 スタートグループ】

参加枠	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
1G	1	1	1	1	2	2	2	2	3	3	4	4	4	4	5	5	5	6	6	6	7	7	7
2G		1	1	1	1	2	2	2	2	3	3	3	4	4	4	5	5	5	5	6	6	6	6
3G			1	1	1	1	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	5	5
4G				1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	4	4	4	4	5